令和８年度
第３弾

～明日から実践できる！不良･クレームゼロへの挑戦！～

品質管理実践

コース番号：011-051

開催日時：2026年 12月17日(木) 9：30～16：30（６時間）

募集締切：12月 3日(木)

受講料 3,300円（税込）

開催場所：ポリテクセンター山梨（裏図参照）

定　　員：16名程度（先着順）

推 奨 者：初任層～中堅層

コースの狙い

品質管理の考え方を理解し、不良・クレームゼロを実践するために必要な知識と技能を習得します。

実施機関＆講師

株式会社 テクノ経営総合研究所
エキスパートコンサルタント
岩崎 行緒氏



講師Profile

大手電機メーカーにて、電子部品のプロセスエンジニアとして新製品開発から量産導入、製造現場の工程安定化に従事。現在は、生産性向上や品質向上、コスト削減を現場と一体となって実現すると共に活動を通じてメンバーの意識改革を実践している。

主な訓練内容

◎ **品質管理の進め方**

(1) 品質とは、管理とは

品質管理を進めるために「品質とは何か」「管理とは何か」という基礎的な考え方を学びます。

(2) 生産現場の基本であるSQCD

モノづくり現場の基本である4つの要素(安全、品質、コスト、納期：SQCD)の優先順位や各要素の重要性を説明します。

◎ **品質管理活動の推進**

(1) 達成感を感じるための小集団活動の実践

ＱＣストーリーにおける問題解決の7つのステップを紹介し、各ステップにおける実践ポイントを説明します。
特に、望ましいテーマ設定や目標設定についても理解を深めます。

(2) 品質に対する指針について

これからの生産活動において、品質という観点で自身の行動方針を決定します。
また、グループ内で共有、討議を行うことで内容を精査します。

◎ **不良・クレームゼロの実践**

(1) 仕事を楽にする改善を行うために知っておきたい事とは

日常に潜んでいるムダや異常に気づくために必要な視点を伝えます。
客観的に問題を抽出するための手法(ワークサンプリング、動作経済の原則など)を学び、すぐに実践するための知恵を身につけていただき、また、実際の職場のムダを探し、改善の方向性を見出します。

(2) なぜなぜ分析とは

なぜなぜ分析による問題の掘り下げから真因追究を進めるポイントを理解し、演習を通じて正しい「なぜなぜ分析」の進め方を体得します。

(3) なかなか減らないミスを減らすためには

「人はなぜミスを引き起こすのか」を理解した上で、再発防止の事後対応だけではなく、予防的な対策について説明し、併せて、ヒューマンエラーを起こす6つの原因について解説します。
また、ミス防止には必要不可欠な職場のコミュニケーション向上や組織連携の強化についても取り上げます。

【演習】グループ討議や個人の発言など適宜取り入れ、他人の意見を聴き自分の考えを見直す機会を設けます。

○ 訓練内容のココがポイント！

基本的な知識を一方通行で学ぶだけではなく、それを自分たちの職場にどのように落とし込んだらよいかという実践的な進め方を講義と演習を組み合わせることによって理解し、「知ってる。わかっている」から「やっている。できている」と感じることができるためのカリキュラムとします。
また、様々な業種の顧客との改善活動を通じて得られたコンサルタントとしての知識や経験を、できるだけ具体的な事例を用いて分かりやすくお伝えしていきます。

生産性向上支援訓練の「マイページ」サービスが始まりました。
企業（事業所）をマイページに登録すると、生産性訓練の申し込み等をＷｅｂから行うことができます。

マイページURL
https://mypg.tds.jeed.go.jp/

マイページの詳細、お申し込みはこちらから

どちらからでも申込可

ポリテク山梨のＨＰ内に、ＰＣ（Excel）で入力できる受講申込書の様式データがありますので、受講申込書に必要事項をご入力の上、メール又はＦＡＸでお申し込み下さい。